

令和7年度 栃木県中学校総合体育大会サッカー大会要項

- 1 期 日 令和7年7月11日（金）・12日（土）・13日（日）
19日（土）・20日（日）・21日（月・予備日）
- 2 会 場 11日（金）県総合運動公園A 県総合運動公園B
サンエコ自然の森鹿沼 丸山公園サッカー場
大松山運動公園 壬生総合運動公園
大桶運動公園 グリーンスタジアムサブG
12日（土）県総合運動公園B 大松山運動公園
サンエコ自然の森鹿沼 壬生総合運動公園
13日（日）県総合運動公園A
県総合運動公園B
19日（土）真岡総合運動公園陸上競技場
真岡総合運動公園運動広場1
20日（日）真岡総合運動公園陸上競技場 （21日予備日も）
- 3 参加校数 宇河7 下都賀6 那須北4 芳賀3 足利2 塩谷3 日光1
鹿沼2 佐野2 那須南1 地区枠1 真岡 合計32校
- 4 競技規則 2024/25日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- 5 選手の登録
合同チーム・地域クラブ（部活動）チームを含め、栃木県サッカー連盟の中体連登録の選手のみが本大会に登録することができる。併せて、クラブユース連盟に登録の選手は、今大会には出場できない。但し、女子選手は、サッカー部所属であれば登録が女子登録であっても出場できる。
7月7日（月）のメンバー表提出をもって登録とする。
また、メンバー変更（追加・抹消等）については、7月9日（水）まで可能とする。
その際、新規のメンバー表（校長印あり）と選手変更届をサッカー専門部競技委員長に提出（メール可）することとし、これ以降はいかなる理由であっても認めないこととする。
- 6 組み合わせ
(1) ノックアウト方式
(2) 新人大会のベスト4をシードする。（真岡東中・小山城南中・陽南中・氏家中）
※但し、シード校が地区代表を取れなかったときは、該当地区の上位校が代わる。
(3) 組合せの条件は以下のとおりとする。
① 宇河地区と下都賀地区以外の同地区内のチームは、準決勝まで当たらない。
② 宇河地区と下都賀地区の1・2位のチームは準決勝まで当たらない。ただし、それ以外のチーム（3位以下）は準々決勝まで当たらないようにする。
③ 各地区の1位同士もしくは4つのシードチームと各地区の1位同士が1日目（1回戦）で当たらない。
(4) 組み合わせの手順は、別紙の通りとする。
- 7 試合方法
(1) 試合時間は60分とし、同点の場合はPK方式により次回戦進出チームならびに優勝チームを決定する。
(2) 1回戦から準々決勝までは、試合開始30分前に本部にて、会場責任者、両チーム監督、審判団によるマッチミーティングを行う。準決勝・決勝については、試合開始70分前に行う。
(3) メンバー表の提出は、マッチミーティングの際に本部へ提出する。（大会申込書の番号欄に○をつける。）メンバーの交代は、登録25名の中で行い、7回までとし、1度退いた競技者は再び出場することができない。

8 試合前アップについて

- (1) ピッチ内のアップについては、試合開始30分前より15分間として開始5分前には選手は本部前整列完了とする。第1試合も同様の対応とする。
- (2) 同会場の複数試合で前の試合の終了がPKにより予定より遅れた場合、前の試合の終了から次の試合のアップ時間の30分間をとり開始時刻を遅らせる事がある。

9 ボールについて

ボールは、各校持ち寄りとする。会場によっては2球準備することもある。
ただし、3日目の準々決勝からは、事務局で用意。

10 大会の安全危機管理について

(1) 熱中症対策について

今大会については、マッチミーティング時・試合開始直前・ハーフタイムに各会場責任者がWBGTの計測を行い、今大会における熱中症対策実施ガイドラインに従って、クーリングブレイクならびに飲水タイムを採用し、当該審判と当該チームに周知して試合を行う。(測定結果によって変更するが、飲水タイムは必ず取る)

第1試合開始時にWBGT31℃以上でCB2回、35℃以上で当日の同会場での試合をすべてキャンセルし、延期とする。

気象予報等によっては前日に延期を決定することもある。

(2) 雷・中断について

荒天・雷等で試合が中断した場合、その試合が後半15分を経過し中断となり再開不可能となった場合は、その時点での結果を持って試合は成立したものとみなす(同点の場合はPK戦とする)。

それ以前に中断し再開不可能な場合は日を改めて、残り時間について試合を行うものとする。

中断は午後3時の時点で延期等の最終判断をする。

(3) 大会の延期について

予備日を延期日数が超えた場合、中学校を含めて会場を確保し、できるだけ試合で決着をつけるようにする。

それでも試合が不可能な場合は抽選とする。出席者は監督とキャプテンとする。立ち合いとして専門部長(副部長)、競技委員長(副委員長)は必ず出席する。

11 試合時間・審判割り当て ※組み合わせ表参照のこと

12 ベンチの使用について

- (1) ベンチにはチーム番号の若いチームが、本部からピッチを見て左側に入る。
- (2) ベンチには、監督・引率教員・校長の承認を受けているコーチ・選手25名(登録者)の計28名のみとする。
- (3) 保護者や学校関係者の応援者を入れないこと。(原則として応援は本部反対側で行うように願います。)

13 その他の確認事項

- (1) 会場確保のため、参加費として各チーム3000円を徴収する。
- (2) 雨天決行。大雨・強風・悪コンディションの時は、協議決定する。電話連絡のない場合は、実施する。(当日5時に態度決定、場合によっては前日もありうる)
- (3) 警告累積2枚、1発退場で次の1試合を出場停止とする。1発退場の場合は、規律委員会(規律委員長、競技委員長、競技副委員長、審判委員長、技術委員長)で協議する。出場停止期間が未消化の場合は関東大会に持ち越される。新人大会やリーグ戦には持ち越されないものとする。
また、地区大会で同様に退場処分を受けて、未消化分がある場合には、その試合数出場することができない。
- (4) 審判業務は、自校チームの試合が終了しても審判割り当ての責任を果たすこと。
- (5) 会場をきれいに使う。ごみを必ず持ち帰ることを徹底する。
- (6) 生徒指導を監督が責任を持って行い、他校とのトラブルを絶対に起こさない。

- (7) 生徒指導上問題がある生徒の出場については、各チームの責任において指導を行い出場させる。
- (8) 試合中の飲み水は、所定の位置で行うことができる。
- (9) 今大会の優勝校・準優勝校は、関東大会（神奈川県開催）への出場権を得る。
- (10) 試合会場の準備は、基本的に第 1 試合のチームが行い、後片付けは最終試合のチームが行う。
- (11) 会場責任者は試合の結果を 16 時までに以下のところへ報告する。
泉が丘中：藤沼 昂平 宛 FAX028-684-3026
携帯電話 090-4535-5749
◇泉が丘中 藤沼 → 各新聞社・中体連事務局・県サッカー協会

第三位 表彰式次第

進行：藤沼・大和田

- 1 開式のことば
- 2 成績発表
- 3 表彰（福田専門部長・御子貝副部長） 介添え（長・荒川）
- 4 閉式のことば

優勝・準優勝 表彰式次第

進行：藤沼

- 1 開式のことば
- 2 成績発表
- 3 表彰（福田専門部長） 介添え（御子貝副部長）
- 4 総評（福田専門部長）
- 5 閉式のことば